

岡山市消防局との連携授業！保育を学ぶ学生が防火について学びます

山陽学園短期大学こども育成学科では、2021年度に岡山市と締結した包括連携協定に基づく取り組みの一つとして、岡山市消防局から講師を招き、「防火」をテーマとする授業を下記のとおり行いますので、お知らせします。

この授業は、「保育・教職実践演習」の一環として、幼稚園教諭や保育士を目指す学生の防火・防災意識の向上につなげることを目的として、2022年度から毎年実施しています。

授業では、VRゴーグルを装着して、火災が発生した直後の実際の炎や煙の動きを観察します。

また、認定こども園などでも防災教室などを担当する講師から、色とイラストを組み合わせることで火災の原因から対処法までを学ぶことができる「防火カードゲーム」を体験し、子どもの防火・防災意識を向上させる手法についても学ぶ予定です。

これまでの参加者からは「VR体験を通じて、火災の恐ろしさや身動きが取れない状況の怖さをリアルに体感し、初期消火や避難経路を確認することの大切さがわかった」「子どもたちに防火意識が根付くように、就職後に防火カードを活用したい」といった感想があがっており、今回も、保育者を目指す学生たちにとって役に立つ、充実した授業となることが期待されます。

記

1. 実施日時

2024年10月16日(水)・23日(水) 9:00~12:15

1限: 9:00~10:30 2限: 10:45~12:15

2. 実施場所

山陽学園大学・山陽学園短期大学(岡山市中区平井1-14-1)

H棟(DOMUS)3階

3. 参加者

こども育成学科学生 68名

※1限参加: 41名 2限参加: 27名